

令和元年度 第1回日南市総合教育会議 会議録

- 1 日 時 令和元年11月14日(木)  
午後1時30分から午後2時40分まで
- 2 場 所 市役所本館2階会議室
- 3 出席者 崎田市長、黒木教育長、迫元委員、崎村委員、郷谷委員、坂元委員
- 4 事務局 総合政策部長、総務・危機管理課長、総務危機管理課長補佐  
教育部長、学校教育担当監、学校教育課長補佐(管理係・教育係)、生涯学習課長
- 5 協議内容
  - (1) 中学校の制服について
  - (2) 性教育について
  - (3) その他
- 6 会議録 別紙のとおり

発 言 者	発 言 内 容
総務・危機管理課長	<p>定刻になりましたので、ただ今から、令和元年度第1回日南市総合教育会議を開催いたします。</p> <p>進行につきましては、お手元の会次第により進めて参ります。</p> <p>まずは、あいさつとなっております。崎田市長にあいさつをお願いいたします。</p>
崎田市長	<p>今日はお集まりいただきましてありがとうございます。今年度最初の総合教育会議でございます。</p> <p>今回のテーマは、以前より言っております「制服」のことと、今現場でやっていただいております、辻由起子先生を大阪から招いて「性教育」というテーマでやらせてもらっていますが、その件につきまして意見交換させていただこうと思っております。</p> <p>どちらも教育委員会でしっかりと受け止めていただいて、動きを進めていただいております。特に性教育に関しましては、夏休みの講演会で非常に理解を得て、1月に保護者向けの講演会を企画してもらっておりますので、こういったことをしながら子どもたちを守っていく取り組みを続けていきたいと思っております。</p> <p>今日は活発な意見交換をお願い申し上げまして、あいさつに代えさせていただきます。</p>
総務・危機管理課長	<p>次に協議事項となっております。ここからは、崎田市長が座長となり進行をお願いしたいと思います。</p>
崎田市長	<p>それでは、お手元の会次第3の協議事項ということで、はじめに「中学校の制服について」でございます。</p> <p>お手元にあります「多様な性の尊重に関する提言書」の8ページをご覧くださいと思います。</p> <p>これにつきまして、簡単に説明したいと思います。まず、昨年度はLGBTに関して強化年間ではないですが、職員研修も行いまして、学校現場等でも、いろいろと勉強会をさせていただきました。</p> <p>同時進行で市の方針として多様な性に関する委員会を作らせていただきまして、ご意見をもらいました。その中で「制服」というところで、提言書に書いてありますように「自分の自認する性と異なる制服を着用することは、深刻なストレス」ということで、鹿児島県のまりあさんのお母さんの講演も何回か日南でやりました。</p> <p>次のページのAからサまでのご意見を委員の皆さんからいただいたところでございます。</p> <p>Aにありますように、「ジェンダーレスの制服は当たり前によい。導入することでの不都合は無いのではないか。」という、おおむね、その事自体の反対意見等はなかったのですが、やっぱり金額のことが出ていました。それによって、保護者の負担が多くなると問題じゃないかということなんです。</p>

発 言 者	発 言 内 容
<p>崎田市長</p>	<p>中学校の「わかすぎ塾」の中でも、子どもたちが意外とお金のことを気にしている、そういったことには配慮しなければいけないと思っているところであり ます。</p> <p>参考資料としまして、北九州市教育委員会と宮崎市檜中で、女性でもスラックスOKというようなことが出ているところがございます。</p> <p>この件に関しまして、何でも結構ですので、ここからはフリートーキングをさせていたきたいと思えます。</p> <p>まず、教育委員会での進捗を教えてもらってもいいですか。</p>
<p>教育長</p>	<p>夏の「わかすぎ塾」の中での子どもたちの意見は、「まりあの会」の話を聞いて、DVDを見せていただいて、子どもたちの中で協議をしたわけですが、全学校の生徒会役員が集まった協議の中では、やはり、性的な差別をしない制服を中学校に導入した方がいいのではというような意見が大半を占めました。</p> <p>その意見をもって結論とするには、いろんな意見がある中で混乱を招く可能性もありますので、一旦それを学校に持ち帰り、各学校で子どもたちの意見を聞き、今度の冬の「わかすぎ塾」の時にその話し合いの結果というか、例えば一つの学校が制服は今までどおりがいいとか、性で分けない制服のほうがいいのか、決定をしてくるのではなくて、アンケートをとって、自分の考えをアンケートに書いたものを集約したような形で持ってくる、それを持ち寄ってもう一回みんなで話し合ってみる、というような形で進める段取りになっています。</p> <p>そこで、ある程度の方向性が出たら、今度は地域・保護者に提案をする必要があると思えます。</p> <p>これは、子どもたちだけの意見で決められることではないので、保護者や地域の方々のご意見も伺う必要があると思えますので、そういった形で進めながら同意を得た段階で、現在の制服を廃止して、性で分けない制服の導入をするというようなことを、私としては想定しておりますが、今後の話し合いの結果でどうなっていくのかは、まだ未知数的なところもあります。</p>
<p>市長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>現在、アンケートをとっている段階で、夏の「わかすぎ塾」の時は、おおむねいいんじゃないかという意見が出されたということですね。</p> <p>この件について、何でも結構でございます。</p>
<p>郷谷委員</p>	<p>この制服のことについて、いわゆる性差に関係することでの検討なのでしょうけど、全部の学校が同じ制服を着用することを前提で協議をされているのですか。</p>
<p>市長</p>	<p>そういったところまではまだ決めていませんが、現実的には導入すればそうなるだろうとは思っています。じゃないと、学校ごとにデザインが違うので、それぞれに配慮した制服をデザインしていたら高くつきますので、この北九州の事例が一つのモデルとしてあるのかなと思ったのが、現行の制服も残して生徒の</p>

発 言 者	発 言 内 容
崎村委員	<p>希望にあわせてスラックスとスカートを選べるブレザータイプであれば、スラックスでもスカートでも問題ないので、その標準服を入れるというのは、コストが抑えられますよね。</p> <p>ただ、整列したときにバラバラじゃないかという意見が出るかもしれませんが、僕はあまり気にすることはないと思います。それこそ、多様な服を着ていいわけで、徐々に変えていくか、若しくはある学年から何パターンか選んで一気に変えていく方式もあると思います。</p> <p>今の制服の話なんですけど、全校一緒という形ではなく、上着だけは学校ごとの特長とか学校名を入れるとかあるのか、そこまでは話は進んでないのかもしれませんが。</p>
市長	<p>その件は、教育長とも話をしますが、刺繍を入れるとか、後からラインを入れるとか、そういった工夫は出来ると思います。</p>
教育長	<p>とにかく子どもたちが、夏の「わかすぎ塾」での話を持ち帰って、各学校でどういう話し合いをして、意見を吸い上げたものを持ってくるかによって、その次の段階に入ると思います。</p> <p>ですので、今のような細かなことについては子どもたちも話題に出来ない部分もあります。もし、変えるとなった場合は、そういったことをどうするかということを次に提案していくというような形になっていくと思います。</p>
坂元委員	<p>制服を多様化するということで、良い面と悪い面があると思うんですけど、本当に悩んでいる子どもたちが好きな制服を選ぶことによって、自分がそういった部類の人間だということが、表に出てしまうことで選べないということもあるでしょうし、女子は寒いときにはスラックスを選べるという良い面もあると思います。自由に選べるけど本当に自由に選べるのかというのがちょっと気になるところです。</p>
市長	<p>その解決策としては、第3の制服を作ってしまうと、その制服を着た人がLGBTだとわかってしまうので、バリエーションを多くしたいと個人的には思っています。何パターンも作ってネクタイでもリボンでもいいし、普段から機能性によってスカートとズボンを使い分けられると、どの制服を着ていても目立たなくなるので、バリエーションを多く持つのがいいのかと思っています。</p>
坂元委員	<p>女の子が男の子の心を持っていたらズボンをはけばいいけど、男の子が女の子の心を持っているときに、スカートはなかなかはけないと思うので、バリエーションがたくさんあって、スカートっぽいボトムとか、両方あり得ると思うので。</p>

発 言 者	発 言 内 容
市長	<p>学ランをやめるだけでも全然違うと思うんですよ。女性のパンツスーツでのリクルートスタイルがあるように、ブレザーになればそれに近い格好になるので、複数バリエーションを持つことで対応できたらいいと思います。</p>
坂元委員	<p>一番心配なのが、中学校に入ることカミングアウトしてしまうのかということ、それが当たり前の流れになってくればいいが、初期の段階では親も子どももすごく悩むところだと思います。</p>
市長	<p>そこは十分に配慮したいと思います。学ランを止めることと、女子が寒ければズボンOKという空気ができること、一気に関係なくなってくるとは思います。</p>
迫元委員	<p>女子の場合は、スカートをパンツにできるが、男子の生徒が中性の気持ちがあって、どちらかを選ぶときに、なかなか難しい部分があるので、男子でも女子でも着てもおかしくないような制服、市長がおっしゃったように誰にでも選択ができるような制服があるといいのかと思います。</p>
市長	<p>ブレザーを工夫すれば作りやすいと思うので、是非そういったご意見を取り入れたいと思います。</p>
崎村委員	<p>保護者もですが、地域での理解力というか地域の人に啓発するところがあった方がいいのではないのでしょうか。</p>
市長	<p>おっしゃるとおりで、地域の方への説明会もしっかりとやらないといけないと思っています。</p>
郷谷委員	<p>子どもたちの多様な性に関して、制服を着用するのは子どもたちなので、子どもたちが多様な性に関してどこまで理解しているのか、また、理解を深めるために、各学校でどのように指導しているのかというのを、共通理解のもとで話し合いを進めていって、子どもたちも多様な性に関する理解を深めた上で、制服の検討委員会を開いてスムーズに着用が進むように考える必要もあるのではないのでしょうか。</p>
教育長	<p>学校には「まりあの会」のDVDを配布して各学校で見ってもらうようにし、統一の指導案を作成し、同じ指導をして同じアンケートをとって、12月の「わかすぎ塾」に持ってきてもらうことになっています。ですので、子どもたちが学習するものについては、全学校統一したものを準備して各学校に下ろしています。</p>
市長	<p>進め方として、子どもの意見を聞いてそのままやるわけではなく、子どもたちの意見を受けて、市と教育委員会でどう方向つけるか、僕としてはLGBTが真っ先にくるのではなく、洋服の機能性、TPOに合わせた選択というような話をしたうえで、LGBTに配慮した説明の順番でいくのが大事だと思っています。</p>

発 言 者	発 言 内 容
坂元委員	<p>P T Aとしても、各学校でL G B Tの講演を開催したりして保護者にも少しずつ周知はしているが、話が重くなりすぎると受け止めづらくなることもあるので、L G B TよりもT P Oの方を表に出したほうがいいような気がします。また、市内で制服を統一するのは、今後、児童が少なくなってきて学校が統合されるようなことになった時にも対応できるという面もあると思います。</p>
市長	<p>統合の話は別として、少なくとも市内の転校で制服を揃えなおすリスクはなくなるので、そのことはいいと思います。</p>
教育長	<p>学生服の機能性が悪いのは前から言われていますが、変えきれなかったというのが現実。以前から話は出ていたが、代々使われてきた制服を変えることに対する抵抗が強かった。今回がいい機会だと思います。</p>
市長	<p>是非、事務局として説明の順番をT P Oに合わせるとか機能性の部分が前面になるようにしてほしいと思っています。</p>
教育長	<p>憶中の記事どう思いますか。女子生徒の制服の着方が自由であるのはいいと思いますが、憶中はスッと入れたんでしょうか。</p>
崎村	<p>この場合は、女子生徒に対する配慮だけで、男子生徒に対してはどうなんでしょう。</p>
市長	<p>やってないですね。出来ることからしかやってないと思います。</p>
教育長	<p>でも、それだけだったらあまり意味がないような気がします。</p>
坂元委員	<p>これは学校だけで決めたこのなんですかね。</p>
市長	<p>そうだと思います。県内でこういう検討をしているのは、多分、日南市だけだと思います。まじめに始めたのは。 子どもたちが容認という結論を出す前提の話ですが、来年度検討して、できれば令和3年度の入学する子どもたちからは新しい制服にしたいと私自身は思っています。</p>
教育長	<p>いずれにしる通学の子どもにとっては、スラックスの方がいいのかなと思います。</p>
崎村委員	<p>自転車でカップを着る場合でもスラックスの方がいいと思います。L G B Tに配慮しているが、それを表に出さない方がいいと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
市長	<p>機能性とかTPOがあって、でもやっぱり2番目にはこういったこともあるよという説明をしていく方がいいと思います。</p> <p>違う視点があればお伺いしたいと思いますが、いずれにしても今日は結論が出ないので、皆さんの意見としては、おおむね良い感じという受け止めでこのテーマは終わりたいと思います。</p>
教育長	<p>保護者・地域にどう進めていくかということ、しっかりとやっていきたいと思えます。</p>
市長	<p>子どもたちのアンケート結果で見えてくるものがあれば、それを基に説明会をやっていくといいと思います。</p> <p>ということで、次にいきたいと思えます。「性教育について」であります。</p> <p>「辻由起子」さんの教育講演会に来ていただいたのでご存知かと思えますが、今、大人が知らない世界と言いますか、SNS、フェイスブック、ライン、ツイッター以外のものがどんどん増えているという実態を知っていただき、問題意識の共有ができたのかなと思っております。</p> <p>そういった中で、昨年は大阪への視察研修に行ってください、小1から小3までは絵本を使った性教育をやっていたらいいと、現在、小中学校の性教育指導案を作っていただいている段階ということでございます。</p> <p>この間の教育講演会を受けて、感じたこと等ご意見を伺いたいと思えます。</p>
教育長	<p>学校の状況について具体的に説明しますと、市教委としては教育研究所の中に、性教育に関する研究チームを立ち上げており、吾田小学校の教頭先生を中心に動いてもらっています。大阪への視察研修では、非常に刺激を受けて帰ってきました。本年度、小学校低学年の指導案が出来上がる予定ですが、来年度小学校高学年、次の年度に中学生を対象にやる予定ですが、私としては、今年小学校1年から3年までが出来てしまえば、来年度、小学校4年から6年と中学校1年から3年まで出来るのではないかと予想しています。そして、そういったチームを年度初めに研究チームとして立ち上げたいと考えています。</p> <p>先ほど市長が言われましたように、学校現場の性教育は、時代についていけないというか、認識が甘い部分があり、子どもたちに本当のことがなかなか教えられていない現状があります。情報通信機器がすごい発達をしているのに、旧態依然の内容で指導している。先生方も危機感を感じており、来年度以降、ずいぶん変わってくると思っております。</p> <p>性教育に絵本を取り入れた理由は、全ての学校において、先生方が絵本を使った読み聞かせをすることによって、迷うことなく、本当のことが伝えられる性教育ができると考え、絵本を使った指導に取り組んだところです。学年が上がるにつれて内容も濃くなって、指導内容も充実したものになっていくと考えています。</p>

発 言 者	発 言 内 容
市長	何かご意見とかございませんか。
崎村委員	今年度、小学校 1、2、3 年生の絵本が出来上がるという計画ですか。
教育長	絵本は買います。指導案を作ります。
迫元委員	マスコミ等では、性に関する指導はできるだけ早いほうがいいという話を聞きますが、どんなことをどのようにということはなかなか難しいと思いますが、忘れてはいけないのが、相手に対する思いやりとか相手のことを大切にすると いう視点も必ず入れて性教育はやっていく必要があると思います。
市長	辻先生の考え方に共感しているのが、まさにそこに力点を置いていて、恋愛というのは相手を尊重するからだ。避妊をしてくれない彼氏は、自分のことを大切にしてくれていないと、そういったところから本当の相手を大事にする ことは何なのかということからやっていく性教育だったので、非常にいいな と思ったところです。
崎村委員	高校を卒業して都会に出たときに、素朴な田舎の子というのは良いと思 いますが、ある程度の知識を持たないと、被害者になる可能性が心配なので、きち んとした性教育は大切だと思います。家庭ではなかなか教えきれないので、学校で しっかりと教えていただきたい。
坂元委員	保護者からすると子どもと話しづらい内容なので、学校での指導がカギなん だと思います。市が性教育に積極的に取り組めば、P T Aとしてもしっかりと一 つの課題として保護者に投げかけることも大事だと感じています。
迫元委員	参観日とかを利用して、親と一緒に学ぶとか。
坂元委員	そういったプログラムも考えていただくと助かります。
市長	辻先生はお忙しいのでなかなか難しいところもありますが、最近、いい人を見 つけました。先々週東京で開催された霞ヶ関フォーラムの時に、日南出身の「門 下祐子」先生が、早稲田大学の大学院で知的障がい者の性教育の研究をされて て、性教育の講演会等もやられているので、今年度後半か来年度あたりで意識改 革研修として話を聞いてみたいと思っています。



発 言 者	発 言 内 容
教育長	<p>4つの学ぶ力を打ち出したときに、人権文化の4領域と道徳の4つの視点というものから4つの学ぶ力というのが出てきた話をしたことがあります。人権文化の4領域の中に、自分自身が好きかとか、他者との良好な人間関係を作ってきたかというのがあります。これは自分の人権、他者の人権を認め合うということが、性教育の中には生かされてくると思うので、ここをしっかりと押さえておく必要があると思います。</p>
郷谷委員	<p>先ほどから出ていますように、性教育については、子どもたちの成長・発達段階に応じた指導があったりしますし、男女の体の違いから切り込んでいったり、性教育のモラルも一緒に指導していかないといけないので、専門の先生方の話を聞いたうえで、いろいろと指導していくことがいいと思います。</p>
市長	<p>現場の中学校の先生方も難しいだろうと感じたことがあって、高校に進学した教え子に久々に会ったら、彼氏ができたと喜んでいて。自分の体は大事に守りなさいと声かけたけど、多分伝わってないだろうと言われていた。先生たちも具体的にしっかりとしたプログラムを作らないと、なかなか難しいと感じました。</p>
教育長	<p>私が中学校の教員をやってきて、中学生に具体的な話ができるかといったら、なかなか出来ない。積み上げてきたものがないので、段階的にしっかりと教えていけば年齢に応じた指導ができるが、今までは、そういったことをしっかりと積み上げてきていないので、きちんとした性教育が出来ていない。結果として、医者とか外部の講師を招いて話をしてもらって性教育をやらせようというのが現場の状態です。どうしたら、教師が出来るかというのを考えてこのプログラムを作るわけです。9年間かけてすべての先生が、このプログラムを使ってやっていけば性教育の充実を図ることができるのが狙いです。時間はかかるかもしれませんが、しっかりと積み上げていかないといけないと思っています。</p>
市長	<p>教育委員会への要望ですが、生野南小学校がやっていることを丸ごと取り入れてもいいのではないかと考えています。特に高学年の取り組み内容が非常にいいと感じたので、是非お願いしたいと思っています。</p>
崎村委員	<p>非常に難しい問題だと思いますが、小学校低学年からの積み重ねが、自分を大切にするとということがどういうことなのかが分かってもらえるのではないのでしょうか。</p>
郷谷委員	<p>そういうプログラムにしていかないといけないと思います。大切なことだと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
崎村委員	ゆっくりはしてられないが、慌ててどっかですまずくと困ります。
市長	辻さんが言っていることに共感しているのは、自分を守るのは勿論、相手がどう考えているか受け止めて行動するプログラムになっていたのも非常にいいと思いました。
坂元委員	特に今はオンライン上で人と人が繋がる時代になっているので、いざ人と人になったときに、ちゃんと尊重できるのかは、幼少期からの教育が大事だと感じています。
教育長	実際、日南市内でもラインで知り合って性被害に遭った子どももいます。毎年、PTA総会の時に、携帯を持たせる時はルールを作るよう保護者に対して呼びかけをしています。中学生の8割以上は持っているので、家庭と学校でモラルをしっかりと守った利用の仕方を指導することの方が大切だと思っています。
坂元委員	先日、県でPTAの研修会があった時に、ドコモの方が講師でフィルタリングなどの話をしていました。小学校低学年でも非常に分かりやすいシンプルな説明をしていました。学校でもPTAでもこのような内容を織り込んでいったらいいと感じました。
教育長	まさに、今言われたようなことをちゃんと教えていかないといけません。
市長	ドコモとかauとかにお願いすればやってくれると思うので、教育委員会の方で検討してもらいたい。 あと、赤ちゃん授業はありがとうございました。来年度以降も是非お願いしたいと思っています。
教育長	あの授業も、地域に住んでいるお母さんと赤ちゃんに来てもらって、地域の中で授業ができるようになっていくといいと思います。
市長	その他、いかがでしょうか。用意していたテーマはこれで終了しますが、何かございましたらお願いします。
教育長	新庁舎にはLGBTに配慮したトイレを作ることが記載してあるが、学校にもそういったトイレがあることが大事だと思いますが、洋式トイレにも思うようになっていない。市の姿勢として、学校の整備も同時に進めていくことが大切だと思うが、市長はどのように考えていますか。

発 言 者	発 言 内 容
市長	<p>新庁舎のトイレは提言書の中に記載してありますが、中央に「だれでもトイレ」を設置するのがいいと考えています。学校現場での改修は難しいと思うので、フロアごとに分けるなどの運用の仕方をやっていくしかないと思っています。</p>
教育長	<p>今後、段階的に補助金を活用したトイレの改修を計画しています。今は子どもたちの数も減っており、これだけの数のトイレは必要ではないので、洋式化に合わせて、LGBTに配慮したスペースを広めにとったトイレの改修が出来ないかと思っています。</p>
市長	<p>庁舎検討委員会でもかなり議論したが、どれが正解だという結論は出ていない。今後も、いろいろと試行錯誤していく必要があると思っています。</p>
教育長	<p>現在、古い建物からトイレの改修をしています。エアコンの設置が一通り終わるので、出来るだけ早くトイレの改修をやっていきたいと考えています。</p>
市長	<p>財政的なことや教育環境を考えると、学校の統廃合を視野に入れた改修をしていく必要があると思っています。学校の教育環境を良くしていくには大人数の授業がいいし、トイレとか空調を良くするためにも合併していくしかないと思っています。教育委員会としてもしっかりと検討いただきたい。</p>
教育長	<p>教育委員会の考えとしても、そういう方向であります。基本的な考えとして持っています。</p>
市長	<p>具体的にプランを考える時期にきていると思うので、市民に示すかどうかは別として、教育委員会としての案、たたき台を示してほしい。学校の統廃合とセットでないとトイレの改修やICTも厳しいと思っています。</p>
市長	<p>その他何かないでしょうか。</p>
郷谷委員	<p>若者の選挙離れが問題になっている。主権者教育について、市長が学校に行つて話をされることがありますか。</p>
市長	<p>3年くらい前に東京のNPO法人を紹介して、日南学園が積極的に票育プロジェクトに取り組んでもらっています。市としても日南学園のプロジェクト学習や日南高校の未来戦略課など行政の仕事を学生たちに勉強してもらっている。毎年4月には3つの高校に行つて、政治の話等の授業をしています。</p>
郷谷委員	<p>選挙管理委員会の方は、そういう絡みはないのですか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
市長	<p>日南学園の票育プロジェクトでは、選挙管理委員さんを招いて模擬市長選挙などを行っていて、高い評価をいただいています。</p> <p>その他いかがでしょうか。</p> <p>無いようですので、以上で終わりたいと思います。</p> <p>「制服」は本当にやるとなれば来年度がポイントになりますので、しっかりとやっていきたいと思います。</p> <p>ということで、事務局にお返ししたいと思います。</p>
総務・危機管理課長	<p>本日は貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>それでは、以上をもちまして、令和元年度第1回日南市総合教育会議を終了させていただきます。お疲れ様でした。</p>